



新たな価値を創造する

教務主幹 市川 遼馬

子どもはどうしたら成長したといえるのでしょうか。成長するためには、探究的な学びが欠かせません。先月ある研究会に参加したときに、元文科省主任視学官の嶋野先生から、お話を聞く機会がありました。以下は、嶋野先生の言葉です。

探究的な学びとは何か『探究する子どもの学びを言葉にすると、あるけれども見えていなかった世界が見えてきて、自ずとその世界に引き込まれていく（世界＝ひと・もの・こと・じぶん）』

人は見ようと思うものしか見ることはできません。「かかわり」を通して、見えていなかったものが見えるようになり、自分なりに価値や気づきを更新していくこと、これが新たな価値を創造していくことにつながる、ということです。

多様な他者と関わることで、鏡となって自分が見えてくることがあります。そして自分の生き方を考えるようになります。かかわる世界の『問い方が変わる』『気づきがある』『つながりを見つける』すると、行動が変わる。これが探究的な学びの姿であり、子どもが成長したといえる状態なのではないでしょうか。これは大人にも当てはまります。

11月に『谷戸第二小学校開校50周年記念式典』が行われました。その中で、代表児童が「友達が新しい視点をもたらしてくれました」という話をしていました。自分の変化に気づき成長をつかんでいる言葉だと思いました。友達についての『気づきを更新』し『問い方が変わった』のだと思います。

学校では、いろいろな人とのリアルな「かかわり」があります。かかわることで、熱量を感じたり、相手との距離感を計ったり、優しさや思いやりのやり取りがあつたりします。「だからか!」「だったらさあ!」「すげー!」「見て見て!」「よっしゃー!」「ねえ知ってた!」など、毎日子どもたちの世界は、新たな価値を創造しながら更新されていきます。

そして、子どもが成長するために身近な大人のかかわりは重要です。「すげー!」と言ったら、何に「すげー!」と感動したのか。大人はそれを知ろうとすることや、共感し子供に寄り添うことが大切だと思います。子どもの感動の正体を知ることは楽しいです。

今月の行事予定（12月）

1	木	安全指導 レビュータイム タグラグビー交流会(5年)	16	金	
2	金		17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	体力カード回収
5	月	委員会活動	20	火	理科見学(4年生) なかよし班遊び(3・5年)
6	火	なかよし班遊び(1・6年) 保護者会1・2年生	21	水	5時間授業 大掃除
7	水	保健委員会集会 4時間授業	22	木	
8	木	6年社会科見学 保護者会3・4年生	23	金	終業式 給食終
9	金	避難訓練 保護者会5・6年生	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	冬季休業日始
12	月		27	火	
13	火	なかよし班遊び(2・4年)	28	水	
14	水	4時間授業	29	木	1月10日(火) 3学期始業式 給食なし4時
15	木	体力カード配布 レビュータイム	30	金	

50周年記念式典



谷戸二小の児童代表として、5年生と6年生が式典に参加しました。式典にふさわしい服装を準備してくださり、ご協力ありがとうございました。



西東京市長 池澤 隆史様



西東京市教育員会 木村 俊二様



西東京市議会議長 保谷 なおみ 様

3名の方が、来賓としてお越しくださいました。お忙しい中、本校の式典に参加していただき、本当にありがとうございました。

<西東京市教育委員会からの贈呈品↓>



PTA から寄贈していただきました

11月2日、谷戸第二小学校 開校50周年記念式典が挙行されました。PTAから、体育館舞台幕と折り畳み椅子20脚が贈呈されました。ありがとうございます。舞台幕は校章をリサイクルして切り取り縫い合わせました。また「谷戸第二小学校」という文字を舞台袖下手側に付けてもらい新しくなりました。学校に来る際に、ぜひご覧になってください。

